

自社建材分析ラボ  
開設！

# スクリーニングから採取分析まで 全工程を『ワンストップ』対応

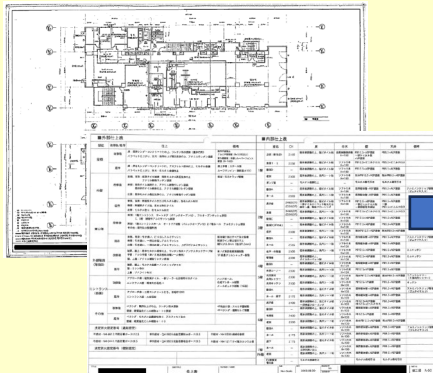
建築物のアスベスト調査を、スクリーニング(図面調査・現地調査)から  
検体の採取分析、報告書作成まで一貫して行います。



## ●調査から採取分析、報告書作成までの一貫体制

### 1.スクリーニング (図面調査・現地調査)

図面や現地でアスベスト含有の有無を確認致します。



①図面・仕上表確認



②現地調査

図面調査結果一覧表

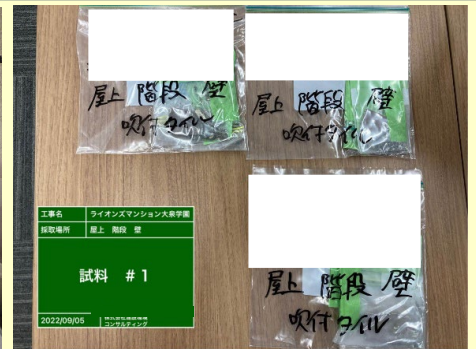
※工事着手前に新たに各種有害物質が確認された場合は、追加調査を実施するかは「みなし」棟材として適切に処分して下さい。  
※調査対象には必ずしも有害物質が含まれる棟材は調査対象外です。  
※調査結果が「対象外」の場合は、調査対象となる棟材を右欄の欄外に記入して下さい。

階層	部屋名	部位	劣化 予定範囲	目録	目録 Lv	判定結果		備考
						調査有 無	採取 分析	
1F	廊上	外壁	○	タイル	3	対象外	計と同一	
		軒裏	○	吹付タイル	3	対象外	計と同一	
		平場	○	アスファルト防水	3	対象外	カバー工法	
		床下	○	アスファルト防水	3	対象外	計	
共通	共用廊下	天井	○	吹付タイル	3	対象外	計	
		壁	○	吹付タイル	3	対象外	計	
		窓(手摺側)	○	吹付タイル	3	対象外	計	
		窓(反対側)	○	吹付タイル	3	対象外	計	
共通	階段室	天井	○	吹付タイル	3	対象外	計	
		壁	○	吹付タイル	3	対象外	計	
		窓(手摺側)	○	吹付タイル	3	対象外	計	
		窓(反対側)	○	吹付タイル	3	対象外	計	

③スクリーニング結果まとめ

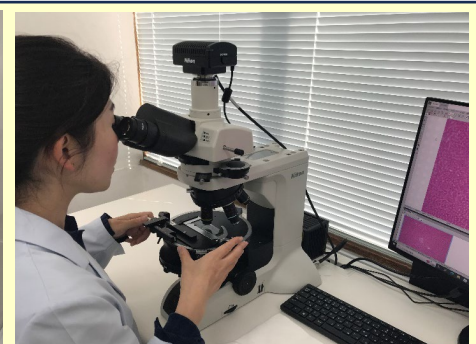
### 2.建材サンプリング(検体採取)

粉塵防止剤の噴霧及び養生の措置を行い、安全に採取を致します。  
(1検体につき3ヶ所からの採取を基本とします)



### 3.検体分析(JIS A 1481-1)

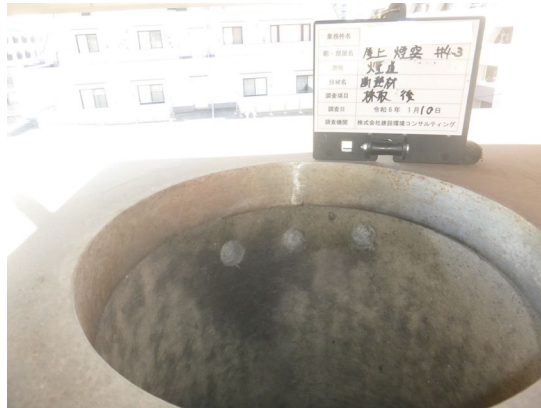
当社ラボにて検体に灰化処理及び酸処理を施し、X線回析の上、実体顕微鏡と偏光顕微鏡にて分析を行い、分析結果報告書を作成致します。



## ◆調査箇所(参考)



防水層



煙道



フランジパッキン



配管エルボ



タイル下地モルタル



岩綿吸音板



ソフト巾木



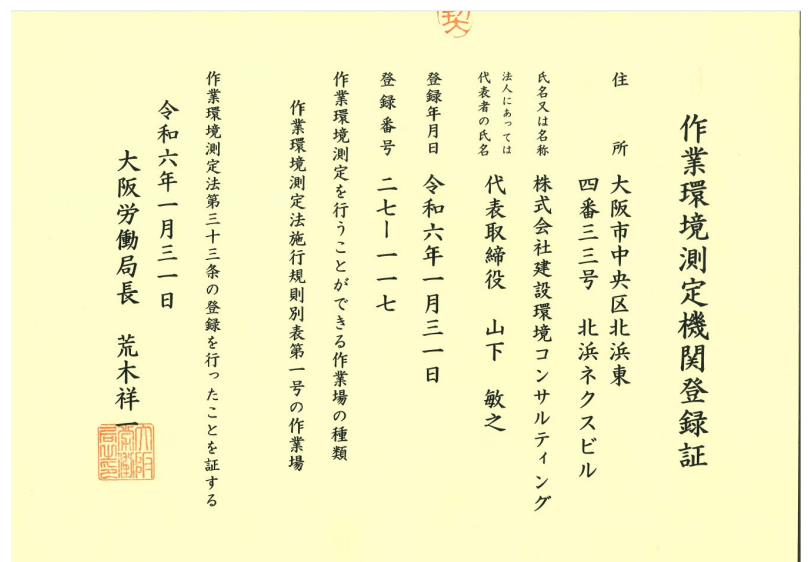
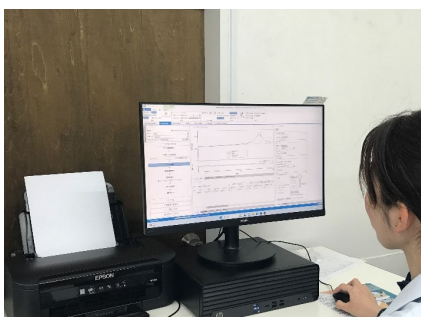
耐火被覆材



床長尺シート

## ◆ラボ開設(建材アスベスト分析)

令和6年1月に、建材アスベストの分析を目的とした建材分析ラボラトリー(LABO)を開設致しました。大阪本社近くにLABOを開設、書面調査から検体の分析、分析結果報告書の作成まで一貫して行う事が可能となりました。(JIS A 1481-1定性分析)



コンステックグループ  
株式会社建設環境コンサルティン <https://www.consin.co.jp>

・東京支店 (03)6450-0731

・大阪支店 (06)4791-3151

・福岡支店 (092)434-9055

・大阪ラボ (06)6940-4206

